

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度 ETC2.0データ活用・分析等業務
業 務 概 要	災害時交通マネジメントの高度化1式、デジタルツインによる交通需要マネジメント1式、地域道路経済戦略研究会1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 7年12月 4日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契 約 金 額	25,311,000円（税込み）
予 定 価 格	25,311,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7年12月 5日
履 行 期 間（至）	令和 8年 8月20日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 ETC2.0データ活用・分析等業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ(株) 九州本社
電 話：092-418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、更なる道路の利便性や機能向上に向けて、ETC2.0等のデータを活用した災害時交通マネジメントの高度化及びデジタルツインによる交通需要マネジメントに資する調査及び検討を行うとともに、地域道路経済戦略研究会における資料作成を行う業務である。
 - 2) 業務の内容
 1. 災害時交通マネジメントの高度化
 - 1) 異常事象検知AIの研究総括
 2. デジタルツインによる交通需要マネジメント
 - 1) デジタルツイン対象地域の選定と必要となるデータ収集
 - 2) デジタルツインモデルの構築及び現況再現の実施
 - 3) 交通状況変化パラメーターの立案・検証
 3. 地域道路経済戦略研究会
 - 1) 資料作成及び会議補助
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「デジタルツインモデルを構築する上での留意点及び着眼点」に係る技術力を備えていると判断される。
特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「デジタルツインモデルを構築する上での留意点及び着眼点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
道路部 道路計画第二課長